

笑育(わらいく)のご紹介

2021年
松竹芸能株式会社



笑育（わらいく）について

「笑育（わらいく）」は、漫才づくりを通して、現役のお笑い芸人から笑いの仕組みを学び、発想力、コミュニケーション力などを高めると同時に、受講生同士の絆も深める体験型の授業です。

芸人が講師を務めることで、場が和み、「失敗」という概念がないことにより、自由に発言が出来、生徒たちの自己肯定感を高めます。また、ユーモアのある発想やコミュニケーションは、いつでも相手との良好な関係を築くのにとても有効です。





笑育（わらいく）取り組みの経緯

小学生兄弟漫才コンビで人気を博した「まえだまえだ」の兄・前田航基は、幼少の頃「人見知り」で「人前で話すことが苦手」でした。心配した母親がそれらを少しでも克服できるようにと、当社タレントスクールへ入所させました。

漫才との出会いをきっかけに、自らを表現する力を修得し、現在では、若手俳優として高い評価を受けています。



当社は、2009年から、子どもが楽しみながら社会のしくみを体験することができる施設「キッズニア」にお笑い芸人のお仕事を提供。

芸人の仕事は、大勢の観客の前で漫才をするため、始めは緊張している子どもたちですが、“舞台上で発表し、観客が笑ってくれた”ことで、表情をきらきらと輝かせます。

身近な「笑い」を活用することで、自己肯定感を高め、人前で発表することが得意でない子どもたちの課題解決のお手伝いができるかと確信し、「笑育」プログラムの開発に着手しました。



笑育（わらいく）取り組みの経緯

<1> キッズニアでの取り組み

- ① 漫才コンテスト
- ② 「笑育」ワークショップ

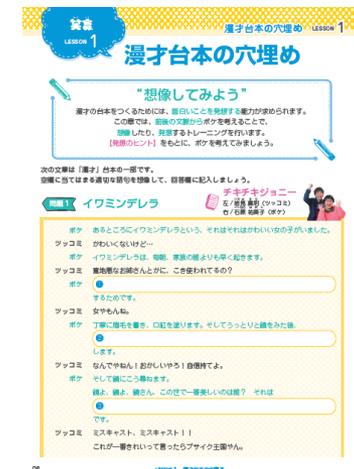


<2> 小、中、高校、大学、での出前授業 1～複数回



<3> 社会人向けセミナー ニーズに合わせて対応

<4> 上記に対応したオリジナル副教材の開発



<5> 書籍の刊行



笑育で実現できる3つのこと

「笑育」= 心理的安全性の保たれた場

① 絆をつくる

お互いに自己開示し、協力することで絆が深まる



② 発想力・創造力を高める

思考の枠を外してユーモアのある思考法にチャレンジ



③ 挑戦意欲が高まる

失敗のない場づくりで、自己肯定感が高まる





学校のニーズと笑育の特徴

ニーズ

- ・間違えることを恐れて手が挙げられない生徒たちに、自信を持って発言、行動してほしい。
- ・アクティブラーニング導入について、教師側も指導法に不安がある。
- ・生徒の可能性を広げるような思考や発想の機会を設けたい。
- ・伝えること、聞くこと、協力することなど社会性を磨くことを大事にしたい。

笑育の特徴

- ・失敗という概念が無く、楽しく思考し、チャレンジできる
- ・松竹芸能に所属する現役のお笑い芸人が講師
- ・芸人の実演をヒントにユーモアのある発想ができる
- ・個人の発想をチームに活かす体験をする。

特別な環境で、生徒も先生も楽しみながらアクティブラーニングを学ぶことが出来る



対象層と目的の一例

● 幼児

明るく楽しいコミュニケーションの土台作り



● 小学生・中学生

創造性発想力を育むとともに
表現力の育成を図る



● 高校生・大学生

自分の魅せ方、
プレゼンテーション力、就職活動対策





一例紹介 (小・中学生)

1. オリエンテーション

笑育の説明、芸人の漫才鑑賞、笑いの仕組みと漫才パターンを知る。

2. 漫才台本の穴埋めに挑戦

正解のない答えを導く過程で思考力・発想力を養う。

3. 漫才の台本作り

コンビを組み、相方と協力して台本を仕上げる。

4. 発表の練習

滑舌や、声量など伝える力を鍛える/練習の大切さを学ぶ。

5. 漫才発表

練習したことを全力で挑戦する。

聞く姿勢で良い場が出来ることも学ぶ。



※全5回の授業 (2~4については先生方にフォローいただきます)



笑育の学習効果（教諭）

- ◆自分たちが発表するなんて・・・と思っていた生徒たちが準備を進めていくうちに生き生きと活動する姿があり何かにチャレンジすることに対して楽しいと気付いてくれた。
- ◆人を笑わせるためにどれだけの工夫や仕掛けがあるか身を持って生徒達は学べたと思う。
- ◆台本を見ずに発表できたことはものすごく自信がついたようだ。
- ◆人前で発表出来なかった子供たちが、漫才を発表が出来たことはすごいと感じた。
- ◆人を幸せにする笑い（人を傷つけない）を学べたと思う。
- ◆お笑いについてだけではなく、自信をもって思いっきりやることの良さを身を持って実感できたように感じる。
- ◆発表に活かしたいという気持ちが生まれ、実際に進んで発表する姿も見受けられました。
- ◆個性を活かすこと、他の人の良いところを見つける事の大切さも芸人さんとのやり取りから学べました。
- ◆笑育漫才発表後、生徒たちが生き活きと話しかけてきた。
- ◆教師側から見ても学ぶことが多く、勉強になりました。



笑育の良かったと思う点（生徒）

- ◆漫才の面白さや協力をして発表した時に達成感を感じることができました。
- ◆人を傷つけない笑いを学べたし、みんなの考えた漫才を見られて良かった。本番は緊張したがやりきれてよかった。
- ◆あまり話さない友だちと協力して漫才を作れたことは良かったし、自分たちで作って、自分たちで披露することの大切さが分かった。みんなの笑顔が見られた。
- ◆漫才発表のとき緊張で何もしゃべれなかったけど友だちが助けてくれて最後まで発表することができて良かったです。
- ◆人を傷つける笑いはだめだと分かった。手を挙げる事が多くなった。
- ◆笑育を通してこれからの学校の授業で思いきって、恥ずかしがらずに発表出来ると思う。
- ◆私は多くの人の前で発表することができないから、笑育の授業を受けて良かったです。少し自信に繋がりました。
- ◆芸人さんが一組、一組良いところを褒めてくれてみんなが自信に繋がった。私もそういう人になりたいです。
- ◆人前に立つことは恥ずかしいことではなく、立派なことだと感じたので笑育の授業を行って良かったと思います。



笑育の良かったと思う点（保護者）

- ◆人を楽しませる難しさ・恥ずかしさを克服しての表現が身についた。
- ◆人前での漫才発表はいい経験をさせていただいた。
- ◆どうやったらお客さんに喜んでもらえるかなどよく考えていたと思う。
- ◆プロの人たちから漫才を教えていただき貴重な経験だったと思う。
- ◆堂々としていて子供の成長を感じた。
- ◆人前で漫才を発表する機会はなかなかないので貴重な経験をさせていただきました。私も楽しませていただきました。
- ◆人前での発表に向けて試行錯誤し大変頑張っており成長を感じました。
- ◆家でもお笑いの話をしており楽しかったです。みんなが笑顔になるためにはどうしたらいいのか考えていたようです。またお願いします。
- ◆転校してすぐ（二日目）でしたがみんなに溶け込むいい機会となりありがたく思っております。家の中でも見せない面も見ることが出来、親としてもうれしく思っております。
- ◆人前で発表することや表現することは大人になるといろいろな場面で必要な力になるので笑育で経験したことは良かったと思います。



導入実績 一部抜粋 ※順不同

教育機関	対象層・テーマなど
幸いづみ保育園	園児のコミュニケーション力育成
堺市立中百舌鳥小学校	子どもたちの読書を促進する為、ビブリア漫才〈書評漫才〉
長崎県大村市教育委員会（3校）	子どもたちのコミュニケーション力育成
鹿児島県鹿屋市教育委員会（3校）	コミュニケーション力・思考力の育成
横浜市教育委員会（5校）	コミュニケーション力の育成
大阪市立白鷺中学校	コミュニケーション力・思考力・表現力の育成
飯館村立草野・飯樋・白石小学校	東日本大震災による全損避難中に「笑い」で思考・創造力育成
飯館村立飯館中学校・小学校	笑いで育む21世型能力
京都府木津川市立相楽小学校	子どもたちの発想力、表現力、コミュニケーション力を育む
大阪府大東市立深野中学校	コミュニケーション力の育成
狛江市教育委員会（3校）	コミュニケーション力・思考力・表現力の育成
熊本県菊池市 旭志小学校、旭志中学校	発想力・思考力・コミュニケーション能力の発揮
関西学院大学	経済学部2回生の選抜27名向けの特別ゼミナール
東京理科大学	コミュニケーションが苦手な学生の就職活動対策研修 ほか



パブリシティ その他メディア掲載情報（抜粋）①

【テレビOA情報】

- 2015年 1月20日 NHK総合（関西）「ニューステラス関西」
- 2015年 2月 3日 テレビ朝日「モーニングバード」
- 2015年 4月30日 関西テレビ「ニュースアンカー」
- 2015年 6月 6日 関西テレビ「胸いっぱいサミット」
- 2015年 6月18日 NHK総合（大阪）「ニュースほっと関西」
- 2015年 6月24日 TBS「あさチャン！」
- 2015年 6月23日 朝日放送ラジオ「武田和歌子のぴたっと」
- 2015年 7月23日 関西テレビ「ゆうがたLIVEワンダー」
- 2016年 2月 1日 読売テレビ「朝生ワイドす・またん！」
- 2016年 2月18日 テレビ大阪「ニュースリアル」
- 2016年 7月26日 NHK総合（首都圏）「おはよう日本」
- 2016年 7月16.23日 フジテレビ「みんなのニュース」
- 2016年 9月 9日 福島放送「ふくしまスーパー」チャンネル
- 2016年 9月14日 朝日放送「キャスト」
- 2017年 7月11日 NHK総合（鹿児島）「情報WAVE鹿児島」
- 2018年 4月19日 長崎文化放送「NCCスーパー」チャンネル長崎
- 2018年 4月19日 NHK総合（長崎）「イブニング長崎」



2016年 7月 23日
フジテレビ「みんなのニュース」



パブリシティ その他メディア掲載情報（抜粋）②

【新聞掲載情報】

- 2014年10月27日 朝日小学生新聞「笑い通じてコミュニケーションカ」
- 2015年 2月 6日 産経新聞（関西）
- 2015年 3月17日 スポーツニッポン「ハイスクールお笑い組」
- 2015年 5月 1日 スポーツニッポン
- 2015年 5月21日 朝日新聞夕刊「授業 お笑いに学ぼう」
- 2015年 5月26日 朝日新聞（関西）夕刊「授業凸凹コンビ漫才」
- 2015年 6月 4日 読売新聞（関西）朝刊「「笑育」で磨け 発想・表現力」
- 2015年 6月 5日 朝日新聞（関西）夕刊「お笑いと学習指導要領」（論説委員記事）
- 2015年 6月22日 毎日新聞朝刊 くらしナビ「漫才で対人能力磨く」
- 2015年11月 6日 読売新聞（全国）朝刊「授業に笑い効果あり」
- 2015年11月11日 長崎新聞（長崎）夕刊「軽妙トークで表現力磨こう」
- 2015年12月25日 日本経済新聞（全国）夕刊「表現力・発想力笑いで育てる」
- 2016年 6月 2日 教育新聞「笑育で学習意欲向上」
- 2016年 6月 6日 朝日新聞「理系って会話下手？笑育で吹き飛ばせ」
- 2016年 6月18日 朝日中高生新聞「お笑い授業で養うプレゼンカ」
- 2016年 7月22日 毎日新聞「人前で話す力をつける」
- 2016年 9月10日 朝日新聞「漫才で発想力養う」
- 2016年 9月10日 福島民友「笑いを通して柔軟な思考力を」



パブリシティ その他メディア掲載情報（抜粋）③

【新聞掲載情報】

- 2016年10月31日 教育新聞「コミュニケーション力も笑顔と意欲引き出す授業に」
- 2017年 5月16日 毎日小学生新聞「漫才で鍛える 社会を生き抜く力」
- 2017年 7月15日 読売新聞「お笑いコンビ『笑育』」
- 2017年12月12日 福島民報社「漫才のネタ作り体験」
- 2017年12月12日 福島民友新聞社「児童が渾身のボケ」
- 2018年 1月 9日 読売新聞「論点スペシャル コミュ障でもいいじゃないか」
- 2018年 1月24日 教育学術新聞「プロのお笑い芸人による教育プログラム『笑育』」
- 2018年 2月23日 福島民報社「児童、漫才堂々と披露」
- 2018年 4月19日 川崎経済新聞 「川崎の保育園でお笑い芸人が「笑育」 子どもたちの笑顔はじける」
- 2018年5月11日 ニッキン 「笑育研修を開催 漫才作りなど実践型」
- 2018年6月6日 教育学術新聞「芸人に学ぶパフォーマンスの極意」
- 2018年6月11日 教育新聞 「自身を知ることが重要」
- 2018年8月2日 教育新聞 「「笑育」とは何か」
- 2018年8月6日 教育新聞 「「笑育」のカリキュラム」
- 2018年8月13日 教育新聞 「個性を絶対値で捉える」



パブリシティ その他メディア掲載情報（抜粋）④

【雑誌等掲載情報】

- 2015年12月 4日 内外教育「笑いでコミュニケーション力育成」
- 2016年11月号 「企業と人材」
- 2016年 7月14日 「蛍雪時代」
- 2017年 4月24日 「東洋経済」
- 2018年冬号 「明るい旅」
- 2018年5月27日 「サンデー毎日」
- 2018年7月16日 「PRESIDENT」

【WEB掲載情報】

- 2018年8月1日 毎日新聞 「笑いをコミュニケーション能力向上に生かす「笑育」」

【出版書籍情報】

- 2018年 4月 「笑育(わらいく) ——『笑い』で育む21世紀型能力」



2018年 4月
書籍「笑育(わらいく) ——『笑い』で育む21世紀型能力」



笑育の想い

「笑育」は

**個人が
ユーモアを持ち、自信を持って活動出来ること**



**組織が
心理的安全を確保して、成功、成長すること**



**日本が
強く明るくなること
の一助となりたいと考えています**



【お問い合わせ】



松竹芸能株式会社
セールスプロモーション部 笑育担当

〒104-0045 東京都中央区築地4丁目1-1 東劇ビル14階
TEL: 03-3542-1544 FAX: 03-3544-0749
E-mail: sg_waraiku@shochiku.co.jp
URL: <https://www.shochikugeino.co.jp/>

